

## 済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	「日本産科婦人科学会 PGT-A 特別臨床研究」における 対照マッチングデータ収集
当院の研究責任者	済生会松阪総合病院 ART・生殖医療センター 菅谷 健
他の研究機関および 各施設の研究責任者	日本産科婦人科学会倫理委員会 PGT-A に関する小委員会 委員長 苛原 稔
本研究の目的	着床前胚異数性検査 (PGT-A) 実施した場合と、PGT-A を実施しない場合との臨床経過を比較し、PGT-A の有用性について検討を行います。
調査データ 該当期間	2020 年 1 月から 2022 年 12 月 31 日
研究の方法 (使用する資料等)	上記期間内に済生会松阪総合病院で生殖補助医療 (ART) を受けられた方の夫婦年齢、不妊原因・期間、既往妊娠数、生児数、既往流産回数、既往採卵数、既往胚移植回数、不妊症・不育症関連検査データ、採卵年月日、治療方法 (受精方法)、精子回収法、卵巣刺激法、ゴナドトロピン投与量、採卵数、受精卵数、胚盤胞数、移植年月日、移植周期の管理方法、移植時子宮内膜厚、妊娠 4 週時の HCG 値、妊娠 5 週時の HCG 値、GS 数、胎児数、12 週時点での心拍陽性胎児数、流産時染色体解析結果、分娩週数、児体重、性別、先天異常の有無等について情報収集します。これらの情報は日本産科婦人科学会 ART 登録として登録されている内容です。
試料・情報の 他の医療機関への提供	日本産科婦人科学会に情報を提供し、日本産科婦人科学会倫理委員会が解析を行います。
個人情報の取り扱い	本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報すべてを排除し、第三者には一切わからない形で提供され使用します。患者さんの情報と個人情報を連結させることはありません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	0598-51-2626 ART・生殖医療センター 菅谷 健